



ひゅーまん たうん

こちら編集室

明けましておめでとうございます。

今年も『広報みずほ』をよろしくお願いします。

今年は丑年です。丑と書いて「うし」と読み、動物の牛が干支になっています。新年号の表紙を作成していて、丑と牛との関係は何なのだろうかと疑問に思い、いろいろ調べた結果、ある書物に答えを見つけました。その一節を引用させていただくと、「十二支は中国で成立し、未開の地に伝えるために、分かりやすい動物の名前を読みに充てていったようです。」とありました。もっと深い意味があるかと思えば、案外単純でした。

今年は、牛のようにゆったりでも、着実に前進する年としたいものです。

瑞穂の歴史教室

特派員レポート(26)

明けましておめでとうございます。
昨年は、初めての瑞高祭で大変でしたが、とても楽しかったです。たくさん的人が来てくれたので驚きました。来てくださった方々、ありがとうございました。そして、来られなかつた方は、ぜひ今年の瑞高祭に来てくださいね。野菜や草花、肉まんやパンの販売やさまざまな動物と触れ合いができるなど、いろいろな楽しみがあります。産業まつりでは、祖母と2人で無料の花をもらいに行きました。ところが、とても多くの人が並んでいて衝撃的でした。ほかには、キャベツなどの野菜を買いました。瑞穂の祭りって、新鮮な野菜などが安く売られているのでとても魅力的です。それでは皆様、2009年も元気に過ごしていきましょう。

2008年について

昨年を振り返り

皆様、明けましておめでとうございます。
去年1年間、私には「新しい」ことがたくさんありました。新しい制服、新しい教材、新しい友達、「高校生活は、すぐ短いから大切に」と言われました。本当に今、それを実感しています。
4月に入学して、今日まであつという間でした。春には2年生になります。少し早いけど、私の周りで私が助けて支えてくれた皆様、ありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いします。
昨年印象に残ったことは、瑞高祭で演劇部による公演に出演したことです。私の役は、演技で3回転ぶシーンがありました。練習をプラスしたら、どれだけ転んだか分かりません。自分の体が心配になりましたが、練習も本番もとても楽しかったので無事乗り切ることができました。
最後に、今年も楽しく過ごせますように。

瑞穂農芸高校 井上沙希

瑞穂農芸高校 岡田有美

この教室は延べ10回開催され、村山美春先生が分かりやすくお話をされました。その中で、天正10年（1582年）甲斐の武田勝頼は戦に敗れ、天目山で自害し滅亡する。この時の家臣、加藤丹後守は助勢に間に合はず一族を率いて樋原を逃避、樋原村に出て、箱根ヶ崎にたどり着くがこの地で討ち死にしました。
地元では、主従の死を悼んで加藤塚は瑞穂の史跡として保護されています。
時は流れ、江戸時代に入ると開拓と街道も整備され、家康を祭る東照宮の守護と火の番を任務とする八王子千人同心が隊伍を組んで八王子本陣と日光を往還した。途中の瑞穂も南北に往来して、今も日光街道と呼ばれています。
慶応4年には、上野の山の彰義隊から分かれられた振武軍が箱根ヶ崎の円福寺、旅籠等に宿泊し、これに要した損失はすさまじいものだったといふ一大事や、瑞穂の神社仏閣の歴史、宝物言い伝えが興味深く、まさに瑞穂の今昔物語をお聞きする思ひでした。

石川朝子

特派員レポート(25)

仕事も趣味もそして介護も

11月29日に教育委員会と地域女性セミナーの会の共催により、町民会館で「仕事も趣味もあきらめない老親介護は突然やつてきた」と題した講演会が開催されました。講師はフリーライター・エディターの太田知子さんです。

講演は、平成18年の正月に元気だった太田さんの実母が脳梗塞で倒れた、というところから始まりました。当時、太田さんは地域新聞社の編集長をしていましたが、そこから仕事と趣味、それに介護が飛び込んだ戦いが始まりました。

太田さんの実家は、自宅から車で2時間半の所にあり、妹と弟も家を出ているため、今は両親だけのこと。母親の介護はもちろん、父親の身回りの世話もしながら皆で力を合わせ、そして趣味のシャンソンと登山もあきらめずに頑張っている姿には、感動させられました。
そして講演の最後には、実家の往復の車の中で練習したと「自分的人生が介護だけで終わってしまうなんて絶対嫌。」との信念を持つて太田さんから、元気をもらつた素晴らしい講演会でした。そして、介護についてもっと関心を持たねばと、痛感させられました。



川口尊



シニアライフ「ハイキング」

シルバー人材センターのハイキングが始まって一年になります。これまで奥多摩、五日市方面の山、滝巡りを多くしました。夏には東京の奥入瀬を歩きましょうとのことで、綾広の滝、天狗滝、綾滝、金剛の滝と熱い日差しの中、マイナスイオンをたっぷり頂いて、とても涼しい思いをしました。滝にたどり着くまでの道のりは距離にすれば短いのですが、とても変化に富んだ自然の中の山歩きでした。

江戸時代に信仰を集めていた今熊山の今熊神社の言い伝えを一つ。関東の呼ばわり山と言われ、行方不明者の搜索を祈願する靈山として、第27代安閑天皇の皇后が行方不明になった時、天皇の夢にお告げがあり、関東の今熊神社に参拝すれば、たちどころに皇后が現れるとのこと。早速、勅使を遣わし参拝させたところ、夢見の通り皇后が戻って来たとの言い伝えです。

素晴らしいリーダーに恵まれ、行く先々でいろんな活躍を聞くことができ、奥多摩や五日市方面の山の奥深さに驚かされました。次回は昔道を歩きます。

岩田 美智子

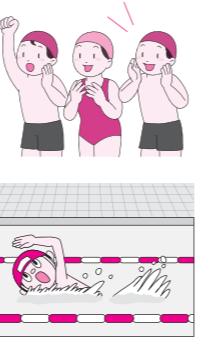
オールセントラル

11月30日に通称オールセントラル[セントラルスポーツクラブ対抗水泳競技大会]が、東京辰巳国際水泳場で開催されました。

開会式では、スペシャルゲストとして、アーティストに続き北京でも日本にメダルをもたらした体操の富田洋之選手、鹿島丈博選手からの素晴らしいメッセージがあり、試合は興奮した雰囲気でスタートしました。

昼の休憩時間には、2008年度オールセントラル優秀選手の表彰式が行われ、北京オリンピックに出場した森田智己選手、伊藤華英選手、物延靖記選手たちが後進の子どもたちにエールを送ってくれました。世界で戦っている選手たちと間近に接して、会場は一層沸き返りました。

明日のスポーツ界を担うアスリートの少年少女たちが瑞穂からも参加し、熱戦を繰り広げた大会でした。2012年のondonオリンピックに向けて選手の皆さん頑張ってください。応援しています。



吉積 摩菜

特派員情報

特派員レポート(23)

特派員レポート(24)

まちかど★レポーん

特派員レポート(25)